



各講座の内容は、映画の現場におけるように本講座のコーディネーターとフィルムセンターのスタッフによってアレンジされたものです。

受講者は、各講座の講師とともに映画を鑑賞し、質疑応答をまじえながら映画製作の技術等について講義を受けます。

コーディネーター

**宮澤誠一**

(みやざわ・せいいち)

**日本大学芸術学部映画学科教授**

いま、日本映画の先頭を切って活躍されている撮影監督の方々でも、現在に至るまでの道筋は様々です。大手の撮影所に所属してベテランたちの薫陶を受けた方もいらっしゃる一方、自主映画や成人映画などを經由し、フリーの助手として現場の経験を積まれた方も増えています。今回の講座では、撮影技術の伝承という立場から、現在活躍中の撮影監督に“師匠”や“先輩”との関係を語っていただきます。実際の作品にも触れることで、現場のコミュニケーション、技術など多彩な側面に触れることとなるでしょう。

\*映画製作の第一線で活躍中の撮影監督にご出講いただくことを主眼としておりますので、現場のスケジュール等によって、講師が変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

\*また同じ理由により、各講師のご出講日が4日間のどの日になるか、そして各日の上映作品もまだ決定しておりません。後日詳細が決まり次第、フィルムセンターのウェブサイト (<http://www.momat.go.jp/fc.html>) にて情報をお知らせいたします。また、お電話によるお問い合わせ(当講座事務局03-3561-0823)でもお答えいたします。同じくご了承ください。

**応募要項**

- 主催** 東京国立近代美術館フィルムセンター
- 企画・助言** 平成15年度映画製作専門家養成講座実行委員会 (品田雄吉、高村倉太郎、野上照代、堀越謙三、松本正道、宮澤誠一)
- 会場** 東京都中央区京橋3-7-6  
東京国立近代美術館フィルムセンター 小ホール(地下1階)
- 講座日程** 第1講 平成16年3月10日(水)午後0時30分～午後6時  
第2講 平成16年3月11日(木)午後1時～午後6時  
第3講 平成16年3月12日(金)午後1時～午後6時  
第4講 平成16年3月13日(土)午後1時～午後6時30分
- 受講料** 無料。ただし、受講料金以外の交通費や食費、宿泊費等は受講者の負担となります。

**講師紹介**

講師

**藤石修**

(ふじいし・おさむ)

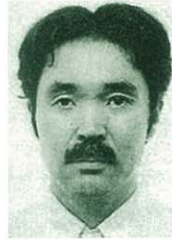


1954年生まれ。フリーの撮影助手を経て『聖熟女』(1988年)でカメラマンとして一本立ちする。『七人のおたく』(1992年)、『帝都物語 外伝』(1995年)、『陽炎II』(1996年)などを経て、大ヒット作『踊る大捜査線 THE MOVIE』(1998年)を手がける。さらに『スペーストラベラーズ』(2000年)、『サトラレ』(2001年)などの話題作に引き続き携わっている。最新作は『青の炎』『踊る大捜査線 THE MOVIE2 レインボーブリッジを封鎖せよ!』(ともに2003年)。

講師

**栢野直樹**

(かやの・なおき)



1955年生まれ。フリーの撮影助手を経て、『ひい♥ふう♥みい』(1988年)で劇映画カメラマンとしてデビューする。周防正行、廣木隆一、滝田洋二郎などの監督と組み、これまでに『シコふんじやった。』(1992年)、『800 Two Lap Runners』(1994年)、『愛の新世界』(1994年)、『Shall we ダンス?』(1996年)、『シャ乱Qの演歌の花道』(1997年)、『秘密』(1999年)、『陰陽師』(2001年)などの人気作品を残している。

講師

**近森真史**

(ちかもり・まさし)



1958年生まれ。松竹大船撮影所で川又昂、高羽哲夫に師事した後、テレビドラマと劇映画の両方で活躍する。劇映画では『サラリーマン専科』シリーズ全3作(1995—1997年)で知られるほか、和泉聖治作品に定評があり『キャンプで逢いましょう』(1995年)、『殺人者』(1999年)、『鬼極道』(2000年)などでコンビを組んでいる。日韓合作の『純愛譜』(2001年)にも参加した。

その他に現在、以下の方々にもご出講の交渉をしています:

- 上野彰吾(篠原哲雄監督『月とキャベツ』、橋口亮輔監督『ハッシュ!』)
- 高瀬比呂志(森田芳光監督『失楽園』『39 刑法第三十九条』)
- 篠田昇(相米慎二監督『夏の庭 The Friends』、岩井俊二監督『リリイ・シュシュのすべて』)
- 柴崎幸三(『学校の怪談』シリーズ、平山秀幸監督『愛を乞うひと』、『OUT』)

郵便はがき



〒住所

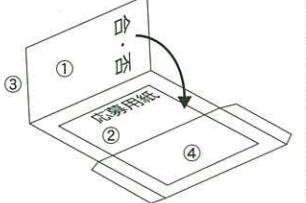
宛名欄

50円切手を  
お貼りくだ  
さい。

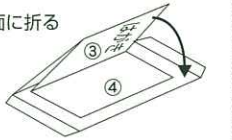
〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6  
東京国立近代美術館フィルムセンター内  
映画製作専門家養成講座事務局

**この封筒の出し方**

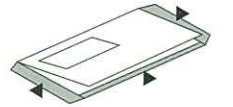
①の面を②の面に折る



③の面を④の面に折る



3カ所にノリ付けをして貼る



切り取り線

〒住所

宛名欄

切り取り線

1040031

80円切手を  
お貼りくだ  
さい。

東京都中央区京橋3-7-6

東京国立近代美術館フィルムセンター内

映画製作専門家養成講座事務局 行

切り取り線

- 修了証** 受講修了者には全講座(4日間)出席をもって、修了証を発行します。
- 応募資格** 映画(自主製作を含む)をはじめ、TVやビデオ製作など、映像製作の諸分野で助手等の現場経験を有する方、映画・映像に関する専門学校などで実習経験を有する方ならどなたでも応募できます。ただし、応募多数の場合には募集定員の範囲内で審査を行います。
- 募集定員** 100名程度
- 応募方法** 応募用紙に氏名等必要な事項を記入の上、切り離して封筒を作成し郵送してください。
- 募集期限** 平成16年2月14日(土)必着  
なお、書類選考の上、応募用紙に添付された所定のはがきにて可否の通知を行います。